

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	
施設名	ベネッセ四ツ木保育園
施設所在地	東京都葛飾区四つ木4-1-4
法人名	株式会社ベネッセスタイルケア

## 1. 活動のテーマ

<テーマ> 色と光

窓から入る光にきらきらする素材を当て、変化を楽しむ。

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

きらきらした素材に光が当たることで、きれいだと気付く子どもの姿があった。反射している光がどうやってできているのか、楽しむことができる環境をつくる。

## 2. 活動スケジュール

窓から入るきれいな光が朝の時間に入ってくることから、午前中の活動とした。きらきらした素材のある積み木を準備。光が入る場所を広めにとり、探求を楽しむスペースを確保する。

## 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

ジュエル積み木、レンガ積み木、太陽光、懐中電灯、黒画用紙、太陽光が入る場所、

#### 4. 探究活動の実践

##### <活動の内容>

朝の光が入る時間に玩具を準備することで、きらきらしていることに子どもたちが気付く。積み木のきらきら部分に光の当て方を変えると、反射する光の変化に気付き、様々な角度からの光を楽しむ。

##### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

光をどの角度で当てると一番きれいに見えるか、積み木を並べて考えたり、当て方を実験したりしていた。反射する光が床に当たるので、その場所に紙を置いたところ反射の光の色が見えなくなることを発見し、どの色の画用紙ならよく見えるのかということにも発展した。子ども同士が気付いたことを話し、こうやってみようというアイデアにもつながったことで、懐中電灯の光と太陽の光は違うのかと考え始めて遊んでいた。



#### 5. 振り返り

##### <振り返りによって得た先生の気づき>

はじめは光と玩具だけという遊びだったのが、光が当たったらきれいという一人の子どもの言葉から広がり、どのように光を当てたら反射する光の色が変化するかを考えながら遊ぶ姿があった。床に当たった反射の光にも、角度によって変化すること、色のついた画用紙を置くことで反射の光の見え方が変わることを発見していた。